

平成26年度事務事業評価シート

◎基本情報

事務事業名	河川改良事業		担当部署	経済建設部 土木課(室)	
総合計画体系			根拠法令計画など	なし	
基本政策(大項目)	3	しっかり安心・快適住み良いまちづくり	事業期間	開始	昭和 ▼ 不明 年度
政策(中項目)	3	身近に自然を体感できるまち なんと			終期
(小項目)		河川・海岸			
施策	4	自然環境に配慮した水辺空間の整備			
基本事業	1	河川整備			

◎事業概要(PLAN)

事業対象	誰(何)を対象にしているか	<input type="checkbox"/> 個人 <input type="checkbox"/> 世帯 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 <input type="checkbox"/> 内部管理 市が管理する排水路						
事業目標	対象をどのような状態にしたい(目指す)のか	排水路を改良することにより、ヘドロ等の堆積を減らすとともに、台風などによる洪水時における浸水被害を解消するなど、生活環境を向上させる。						
成果目標	事業目標の達成度合	指標名	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	単位
		累計施工延長	1,782.2	1,950.9	2,143.9	2,193.9	2,243.9	m

◎実施結果(DO)

事業実施内容	25年度は目標を達成するため、手段としてどのような活動を行っているのか	補助金制度等を利用し、事業の進捗を図っている。					
事業実施手法		<input checked="" type="checkbox"/> 市実施 <input type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 補助金 <input type="checkbox"/> その他					
	指標名	24年度実績	25年度実績	26年度目標	27年度目標	28年度目標	単位
活動指標 <small>実施した事業の活動量を示す指標</small>	1 改善延長区間(当年度)	165.5	228.2	189.5	50.0	50.0	m
	2						
成果指標 <small>対象にどのような効果があつたかを示す指標</small>	累計施工延長	1726.2	1954.4	—	—	—	m
	目標達成率(実績/目標)		100.2	—	—	—	%

コスト分析		24年度実績	25年度実績	26年度	27年度	28年度	単位	
事業費	(財源内訳の合計)	68,160	45,515	17,000	4,500	4,500	千円	
	財源内訳	国	25,135	33,135	0	0		0
		県	0	0	0	0		0
		地方債	0	7,000	0	0		0
		その他	0	0	0	0		0
		一般財源	43,025	5,380	17,000	4,500		4,500
事業にかかる人件費 (人件費内訳の合計)		5,214	4,562	3,259	1,955	1,955	人	
人件費内訳	正規職員(6,517千円/人)	0.8	0.7	0.5	0.3	0.3		
	臨時職員等(2,012千円/人)							
総事業費 (事業費と事業にかかる人件費の合計)		73,374	50,077	20,259	6,455	6,455	千円	

◎平成26年の実施状況(DO)

現在の実施状況	順次、工事発注及び準備に取り組んでいる。
---------	----------------------

◎項目別評価(CHECK)

事務事業の評価	1.必要性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 廃止した場合に支障が出る。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	② 施策 自然環境に配慮した水辺空間の整備 の達成につながる事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	③ 税金で実施するにふさわしい事業で、市民への説明責任も果たせる。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 市民の基本的な生活の維持・確保に必要不可欠な事業である。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	④ 行政内部の管理上必要不可欠な事業である。	
	/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 法令により実施することが義務づけられている事業である。	
	2.有効性の評価			理由等所見欄
	8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 市民生活上の課題解決に貢献している。	
		<input checked="" type="checkbox"/>	① 行政内部の管理上の課題解決に貢献している。	
<input checked="" type="checkbox"/>		② 事業目標が達成できるような事業内容になっている。		
<input checked="" type="checkbox"/>		③ 事業対象は適切である。		
<input checked="" type="checkbox"/>		④ 成果目標が達成され、市民に具体的に説明できるような効果があがっている。		
/10	<input type="checkbox"/>	⑤ 現在の事業費で、事業の見直しによる成果向上の余地はない。		
3.効率性の評価			理由等所見欄	
8	<input checked="" type="checkbox"/>	① 事業実施手法は適切である。	順次、工事を行い進捗率を高め ていく。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	② 事業費を削減する余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	③ 作業手順の改善などによる人件費削減の余地はない。		
	<input checked="" type="checkbox"/>	④ 受益者負担や補助金の割合に問題はない。		
	/10	<input type="checkbox"/>		⑤ 効率性向上の余地はない。

◎今後の方向性(ACTION)

課題					
今後の方向性	1.廃止	2.要改善	3.現状維持	4.拡充	3
↓「廃止」・「要改善」・「拡充」の場合は以下の欄に記入してください。					
今後の改革案	実施予定時期	<input type="text"/> <input type="text"/>			
	どのように改革するのか				